

投稿規定および執筆要領

投稿内容

本誌は公益社団法人福岡県作業療法協会の学術誌として、作業療法および関連分野の研究、報告などの学術的内容の論文を掲載することを主な目的とします。

倫理的事項について

著者は、著作権や研究対象者の人権の尊重に努めてください。

著者について

筆頭著者は原則として本会の会員に限ります。

論文の種目と長さについて

- ①原著：実験、調査、臨床経験、理論研究などから得られた独創的で斬新な知見を含む結果の考察および記述です。字数は 10,000 字以内、図表は 1 枚につき 300 字相当とします。
- ②短報：独創性のある所見、見解の速やかな発表を期待するパイロット的研究報告です。後に詳しい「原著」として書くことが期待されます。字数は 3,000 字以内、図表は 1 枚につき 300 字相当とします。
- ③報告：作業療法および作業療法関連科学の特定のテーマについて、過去の研究を概観し、将来的展望を視野においた組織的な論評および総括です。字数は 10,000 字以内、図表は 1 枚につき 300 字相当とします。
- ④症例報告：特色ある作業療法実践に焦点を当てた報告です。字数は 10,000 字以内、図表は 1 枚につき 300 字相当とします。

採否について

原稿の採否は学術部・学術誌編集委員会において決定します。場合により、加筆、修正をお願いすることがあります。

再投稿について

修正後再査読の論文は 3 週間以内に再投稿してください。それを過ぎた場合は新規投稿として扱われます。

校正について

校正は査読者のコメントに対する返答をワードに記載しメールに添付したうえで、指定の期間内に返送してください。

別冊進呈について

各論文の筆頭筆者に別冊 1 部を進呈します。

投稿の手続きについて

執筆申込書と完成原稿を送付してください。メールの表題には、「作業療法・福岡」投稿論文」と表題に記載し送付してください。

原稿の送付先

小倉リハビリテーション学院 亀田 秀一 まで

E-Mail アドレス：s.kameda@kyoju.ac.jp

執筆要領

原稿は写真製版をするため、著者校正は行いません。従って、著者は自己の責任において、以下の執筆要領に従い、完全な原稿で投稿してください。なお、投稿はインターネットメールを使用してください。

- (1) 原稿は MS-Word を使用し、A4 用紙に二段組みとする。図表を含めて 10,000 字以内（短報については 3,000 字以内）にまとめてください。
- (2) 用紙の余白は上端 15mm、下端 20mm、左右端は各 15mm、段の間隔は 2 字分として、1 頁につき 42 行、1 行につき 25 字で、明朝体にて印字してください。なお、タイトル、著者名、共著者名、所属の印字は編集時に統一するので別紙にて添付し、1 ページ目の上部 8 行を空白のまま、9 行目より内容を印字してください。
- (3) 本文と文献は 1 つの原稿にまとめてください。原則として、目的、方法、結果、考察、結論が明らかになるように書いてください（特に「原著」の場合）。
- (4) 文章表現は以下の点に留意してください。
 - ① 本文のフォントは 10.5 ポイントを使用し、日本語の通常字体には MS P 明朝、太字には MS P ゴシックを、また英文の通常字体には Times New Roman、太字には Arial を使用してください。
 - ② 現代かなづかいとし、数字は算用数字、数量は CGS 単位記号（例：m, cm, mm, ml, kg など）を用いてください。句読点は「， .（全角）」を用いてください。
 - ③ 外国人の人名には原語を用いてください。
 - ④ 学術用語はできるだけ訳語を用い、必要に応じて（）内に原語を入れてください。日本語化しているものはカタカナとします。
- (5) 文献は、本文中の該当個所の右肩に¹⁾ ²⁾ の形で文献番号を付記して下さい。表記の形式は JAOT の執筆要領に準じます。
- (6) 図・表は次の点に留意してください。
 - ① 図・表は(2)の領域であればどこに挿入してもかまいませんが、鮮明でそのまま製版できるようにしてください。
 - ② 写真はカラー写真より白黒写真のほうがきれいに仕上がります。
 - ③ 図・表は全て表題をつけ、図は表題のほかに説明をつけてください。
- (7) 論文として掲載される研究は、調査・研究の倫理的原則に従っている必要があります。投稿者は研究対象者の権利を尊重した表現を行う義務があります。必要に応じて、これらの事項に関する証明を投稿者にお願ひすることがあります。なお倫理審査を経ている場合は、承認番号（ない時は、承認年月日）を記載して下さい。また、利益相反（COI）のある場合は、本文の最後（文献の前）に明記して下さい。
- (8) 論文作成にあたっては、著作権についての配慮を行って下さい。論文中に他の著作物からの引用を行う時には、その出典の文献番号を明記して下さい。また、引用の範囲を超えた「転載」には、著作権者やその著作物の出版社の許諾が必要です。論文が掲載されるために必要となる「転載」についての手続きは、投稿者が責任を持つこととします。
- (9) 原稿は原則として返却しません。
- (10) 原稿送付に関して不明な点がございましたら、下記まで問い合わせください。

小倉リハビリテーション学院 亀田 秀一
E-Mail アドレス： s.kameda@kyoju.ac.jp